

令和3年10月20日

令和3年度全国高体連卓球専門部
冬季合宿兼海外遠征2次選考会における
新型コロナウイルス感染症対策に関する基本方針

(公財) 全国高等学校体育連盟卓球専門部

【1】合宿開催上の留意事項

1. 参加制限

以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせていただく。

- 事前に実施するPCR検査または抗原検査で、陽性が判明した場合。
- 体調がよくない場合。(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
- 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合。
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

2. 参加者の感染防止策

- 合宿前2週間分の健康状態記録表(様式1)を記入し、当日持参すること。
- マスクを持参し、卓球を行っていない時や会話をする際にはマスクを着用すること。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること。
- 会場で大きな声で会話、応援等をしないこと。
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- 観客席でも密にならないように間隔を開けて席に座ること。
- ごみについては、持ち帰りの徹底をすること。
- 昼食をとる際も周りとの距離を取り、向かい合って取らないこと。
- 宿舎では他の選手の部屋へ出入りは行わないこと。

3. 新型コロナウイルス感染症への感染が確認された場合について

- 合宿期間中、参加者に陽性者が確認された場合には、直ちに合宿を中止します。
- 合宿終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、全国高体連卓球専門部事務局に対して速やかに報告すること。

【2】競技について

1. 競技運営方法

- 無観客での開催とする。引率は選手につき1名まで入館を認める。（引率者として申し込み書に記名されている者に限る。）
- アドバイザーは適用する。タイムアウトは適用しない。
- セットごとのチェンジコートは実施することとする。

2. 選手の留意事項

- 試合の時以外はマスクを着用すること。
- 試合前のラケット交換は、相手に渡さず、自分で相手に見せること。
- 試合中、過度な発声しないこと。
- 卓球台の上で手を拭いたり、シューズの裏を手で拭いたりしないこと。
- 握手などの身体を接触させる挨拶は行わない。
- 試合のないときは、観客席等で人との距離を保ち、声を出しての応援はしないこと。
- タオルの共用はしない。こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行う。
- 飲料は自分専用のもを飲み、回し飲みはしない。

【3】感染防止策について

1. 全般

- 選手導線上に手指消毒剤の設置をする。
- 換気設備を適切に運転し、十分な換気を行なう。
- 宿舎は全部屋シングルユースとする。
- 対面での食事を避ける配慮する。
- 卓球台は十分な間隔を開けて設置する。
- 卓球台およびボールは、試合毎、消毒をする。

2. 移動について

- 感染リスクの軽減を考え、密を避ける移動計画を立てる。
- マスクを着用するとともに、会話をできる限り慎む。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
- 移動の際には、事前に食事を準備し、サービスエリアを含めた外食を出来るだけ避ける。
- 飛行機、新幹線を含む特急電車等を利用した際には、乗車車両（号車）、座席番号を記録する。